



(修学旅行)



(校内音楽会)

学校教育目標

<基本目標>
 「変化・発展する社会の中で自主・自立できる生徒を育成するために」
 ◎学ぶ意欲と豊かな人間性にあふれ、
 進んで心と体を鍛える生徒の育成

○明るいあいさつ ○輝くひとみ ○みなぎる力

<目指す学校像>
 ○信頼される学校
 ○活力ある学校
 ○安心安全な学校

<目指す生徒像>
 ○思いやりのある生徒
 ○自ら学ぶ生徒
 ○心身を鍛える生徒

<目指す教師像>
 ○こどもの良さを引き出す教師
 ○使命感と情熱に満ちた教師
 ○自らの資質の向上を目指す教師

(経営方針の中核)
 ◎一人一人の叡智を結集して各組織や委員会の活性化を図り、
 学校の機能を十分に発揮させる。【報告・連絡・相談体制の強化】

今年度の重点
 「生徒の愛校心を育み、地域と共にある学校づくりを目指す」

- 生徒が自分たちの学校に愛着と誇りを持ち、よい校風の樹立に努める態度を育てる。
- 生徒一人一人のよさを認め、個々が役割と責任を果たすことができる集団を作る。
- 家庭や地域との連携を図り、協働して生徒の健全育成を図る。

今年度の努力点

- ① 生徒の心に触れる学年経営・学級経営
- ② 指導力の向上を図り、生徒に考えさせる授業の展開と確かな学力の定着
- ③ 教育相談及び生徒指導体制の充実
- ④ 全教育活動を通じた豊かな心の育成
- ⑤ 体力の向上と健康・安全教育の推進
- ⑥ 人権教育の充実・推進
- ⑦ 特別支援教育の充実
- ⑧ 学習環境充実と環境教育の推進
- ⑨ 国際理解教育・福祉教育・情報教育の充実
- ⑩ 図書館の積極的な活用
- ⑪ 家庭・地域との連携、開かれた学校づくり



- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育法等関係法規
- 学習指導要領
- 埼玉県教育課程編成要領
- 埼玉県教育行政重点施策
- 指導の重点・努力点 (県教委)
- 桶川市教育委員会の重点施策
- 指導の重点・努力点 (市教委)

- 生徒の実態
- 保護者の願い
- 教師の願い
- 地域の実態
- 地域の要望
- 社会情勢の変化

学校経営方針

- 学校教育目標が学年・学級経営に具現化され、授業をはじめとする全ての教育活動に活かされるようにする。
- 全職員が意欲的に経営・運営に参加し、その総力と一人一人の叡智を結集して、各組織や委員会等の活性化を図り、学校の機能が十分に発揮されるように努める。
- 人間関係を大切にし、互いの信頼関係のもとに協力し合い、協働の精神の基に教育活動を遂行していく。

生徒の心に触れる学年経営・学級経営の目標

- ・第1学年 基本的な生活習慣を身に着け、集団の一員である意義を考え、学力を高め、自己の未来に向かう生徒を育成します。
- ・第2学年 中堅学年としての自覚を持ち、他者を思いやりながら、自ら考え、進んで自主的・自律的・創造的な生活を送れる生徒を育成します。
- ・第3学年 最高学年としての自覚と誇りを持ち、仲間たちと協力し、夢の実現に向かって前進する生徒を育成します。
- ・特別支援教育 個々の生徒に応じた目標を持たせ、目標達成のために互いに協力しながら努力する生徒を育成します。

各教科

- 基礎的・基本的内容の指導の徹底 (少人数指導やT.Tの授業による学習など)
- 生徒の学ぶ意欲を高める指導方法の工夫 (体験的な学習や問題解決的な学習など)
- 評価の客観性・信頼性を高める評価研究の充実
- 学力学習状況調査の分析と研究

教育活動の基盤としての学習環境

- 全生徒・全教職員で清掃活動・美化の推進
- 教室掲示・学校掲示の充実
- 確実な安全点検による事故防止
- 花壇等の整備
- 三者(生徒・保護者・教職員)合同作業 など

今年度の課題

- (1) 学校評価(生徒・保護者アンケートを含む)を生かした教育活動の改善・充実
- (2) 学習状況調査・生活調査結果の有効活用
- (3) 多日数欠席傾向生徒への組織的な対応
- (4) 教職員が生徒と触れ合う時間の確保
- (5) 本校の将来構想の検討(学校予算の効果的活用含む)

総合的な学習の時間 (育成したい力)

- 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、問題を解決する力
- 各教科で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、総合的に働くようにする力 など

(テーマ) 1年:「桶川再発見」「スキー教室を成功させよう」
 2年:「職業について学ぼう」「古都の文化に学ぶ」
 3年:「健康に生きる」

道徳教育 (重点目標)

- 豊かな心の育成
- 自主的に考え行動する態度を養う
- 社会性を高め、相互理解に基づくよりよい人間関係を確立しようとする心の育成 など

特別活動

- 楽しく充実した学級活動の推進
 → キャリア教育の意義を踏まえた生き方指導としての進路指導
- 一人一人を生かす生徒会活動の展開
 → 生徒のよさを認め、励まし、ほめる積極的生徒指導
- 生徒が主役の学校行事の創造
 → 自主的な活動の支援、生徒の成就感、満足感・達成感

<家庭・地域との連携>
 <開かれた学校づくり>

学校行事の公開・授業公開
 体育祭、文化発表会・音楽会
 授業参観と保護者会
 新生保護者会
 学校公開、部活動公開

各種たより
 学校だより、学年だより
 学級だより、保健室だより
 相談室だより、図書館だより
 給食だより

地域の中の学校
 校外での調査・研究・体験活動
 地域ボランティアの積極的活動
 地域の祭や各種事業への参加
 学校施設の開放 学校応援団
 学校ファーム

連携
 PTA活動、部活動部会
 学校評議員、保護司
 民生委員・児童委員
 小・中・高の連携
 家庭訪問、学校関係者評価

学校の自己点検・自己評価
 学校関係者や保護者の評価 → 公表 → 経営の改善

特色ある教育活動

朝の一斉読書
 生徒は、8時25分までに登校し、自主的に読書活動を始め、一日のスタートを迎えます。
 心豊かな生徒を育成することはもとより、読み・書きの基礎・基本を身に付ける上からも重視しています。

校内音楽会
 生徒一人一人が主役となり、一つの歌を作りあげるとい目標を持って、合唱に取り組むことにより、クラスのまとまりを深めるとともに、表現することの楽しさ、感動を体験することができます。また、本校で取り組んでいる社会性、特に「自尊感情」を高める大切な場、機会とも考えています。
 本校体育館において校内音楽会を実施します。

文化発表会
 総合的な学習の時間に調査した内容をまとめ、発表を通して、生徒一人一人が充実感や満足感、成就感を味わうことができるよう、援助しています。
 心を豊かにする時間を設定し、保護者や地域の皆様からも高い評価をいただいております。
 今年度も、文化発表会を校内音楽会と一体化させ、本校体育館において地域の方々・保護者の方々へ公開します。

その他の主な特色ある教育活動

- 朝のあいさつ運動
- 社会体験チャレンジ事業
- 生徒集会(生徒会の委員会主体による活動・給食感謝のつどい等)
- 薬物乱用防止教室、非行防止教室など